

# 介護保険・高齢者住まいサポーター

## グリーンリングプロジェクト



介護保険・高齢者住まいサポーターは、介護保険制度や高齢者住まいについて理解し、身近な人に情報を提供するボランティアです。

超高齢社会となった日本では、2025年を目途に高齢者がずっと住み慣れた地域で生活するための地域づくり（地域包括ケアシステム）が進められています。

社会基盤が整えられている一方で、高齢者やその家族に適切な情報が届けられないという現状があります。孤立

しがちな高齢者や介護をしている家族に、介護保険制度や高齢者住まいに関する情報を提供し、社会保障や公的サービスを上手に活用するよう促すことがサポーターの役割です。

グリーンリングプロジェクトとは、自治体、企業、学校等と連携し、サポーター養成講座を開催し、サポーターの証であるグリーンリングで地域支援の輪をつなげていく活動です。



### 介護保険・高齢者住まい サポーターの役割

**介護予防！ 介護離職防止！ 介護うつ防止！**  
ほんの少しの情報を伝えるだけで、  
救われる人がいます。

周囲に簡単な情報を伝えるだけで、救われる人がたくさんいます。あなたのご家族や近所の人に介護保険制度・高齢者住まいについて伝えてください。



### 講座開催主体

自治体、町内会、学校、会社、介護施設、地域包括支援センター等からの依頼で実施いたします。参加者20名以上からの申込で講師（高齢者住まいアドバイザー）を派遣いたします。その際、テキスト（500円）を参加者に購入して頂きます。

#### 定期開催

毎週第1土曜日に東京駅近くの会場で介護保険・高齢者住まいサポーター養成講座を実施します。こちらの講座は、高齢者住まいアドバイザーの基礎講座も兼ねており、2時間の講習となります。

（3,000円 テキスト代込み）



### 介護保険・高齢者住まい サポーター養成講座

高齢者住まいアドバイザー協会主催の勉強会に参加して頂くことで介護保険・高齢者住まいサポーターとして認定させていただきます。

時間：60分～90分

資料：スライド資料&テキスト

受講料：テキスト購入費（500円）

受講証：グリーンリング授与

講師：高齢者住まいアドバイザー



公式テキスト



### さらなるスキルアップを お考えの方には

内閣府認可・一般社団法人職業技能振興会の**高齢者住まいアドバイザーの資格**を取得することで介護保険・高齢者住まいサポーター養成講座の講師をすることができます。

「介護職のスキルアップ・キャリアアップ」

「高齢者相談のスペシャリスト」

「より詳しい老後の資産対策の知識」  
「不動産業や金融業者の方はさらなる付加価値」

お考えの方はぜひ、高齢者住まいアドバイザー検定への受験をおすすめします。



### 講座の学習内容

- 超高齢社会の現状と課題
- 介護のときに相談する窓口は？  
（地域包括支援センターの役割）
- 介護保険でできることは？  
（自宅のバリアフリー工事）
- 高齢者住まいの種類や役割

受講者には、「介護・高齢者住まいサポーターの証」**グリーンリング**をお渡しします。



詳細はこちら

公式テキスト

高齢者住まいアドバイザー協会事務局

☎03 - 6317 - 4745

✉info@ksa-kentei.com

お気軽にお問い合わせ下さい。

# 介護保険・高齢者住まい

## サポーター通信



編集者  
高齢者住まい  
アドバイザー協会

高齢者住まい  
アドバイザー検定  
目指せ！高齢者相談  
のスペシャリスト



<公式テキスト>



このような方に  
おすすめです！

- ◎介護職のスキルアップ  
キャリアアップに！
- ◎高齢者相談のスペシャリストに
- ◎専門家はより詳しい老後の資金対策の知識を
- ◎不動産業界・金融業界の方はさらなる付加価値を

## 介護難民は約550万人！

身近に困っている人がたくさんいる！

介護難民とは超高齢社会となった日本で起きている問題で、介護が必要な高齢者や障害者ではあるものの家庭でも病院でも施設でも介護を受けることができない人のことをいいます。介護難民は年々増加しており、厚生労働省の発表によると2012年には約550万人の人が困難な生活を送っている現状です。みなさんの地域にも介護で困っている人がたくさんいます。その人たちに少しの情報で救われる人がいます。

ぜひサポーターとなって、上手にサービスを活用できるように促してあげてください。小さなボランティアが住みやすい地域を作っていきます。

### 介護離職という言葉を知っていますか？

「介護離職者 年間10万人超」 グラフ①参照

介護離職とは、仕事と介護の両立が困難となり、家族を介護するために仕事を辞めることを言います。四〇〜五〇代の働き盛りの労働者が、離職することは企業にとっても損失が多く、介護離職者も経済的

ビスの活用や介護休業など制度の活用があります。そのような制度を上手に使っていくことで介護離職防止につながると考え

にも困窮されるケースもあります。仕事と介護の両立を図るための手立てとして、介護保険サ

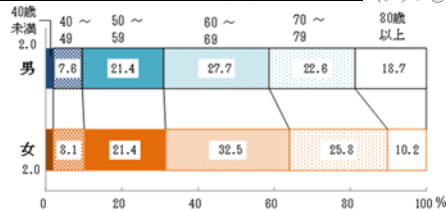


下記のグラフ②から、要介護者等と同居している主な介護者の年齢が読み取れます。そこで注目して頂きたいことは六〇歳以上の介護者の割合です。男性介護者は六九％、女性介護者は六八・五％です。高齢化が進み、六〇歳以上が高齢の配偶者や両親を介護する「老老介護」が増えてきています。地域包括ケアシステムの充実が急務となっています。

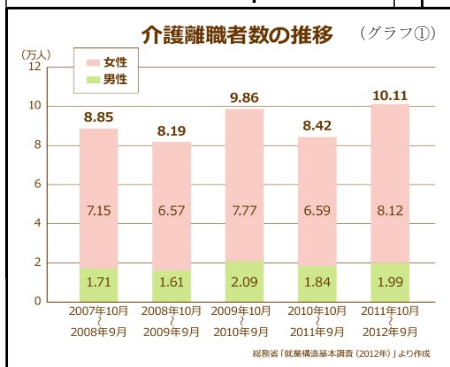
### 老々介護で介護者の負担増！

### グリーンリングプロジェクト始動！

年齢階級別にみた同居の主な介護者の構成割合 (グラフ②)



注：「総数」には主な介護者の年齢不詳を含む。



自治体・企業・学校・町内会等と連携して地域や社会を支えるボランティアを育成する「グリーンリングプロジェクト」が始動しました。超高齢社会の中たたくさんの課題があります。小さな助言が支援につながります。高齢者住まいアドバイザーが地域を支えていく社会の実現のため介護保険・高齢者住まいサポーター養成講座を開催し、グリーンリングを配布し、支援の輪を広げています。

### 高齢者住まい相談室こたつ

#### 立川エリアで新規 OPEN !

デイサービス・居宅介護支援事務所を運営する事業者が始めた高齢者住まいの相談室です。相談員は高齢者住まいアドバイザーです。(高齢者住まいアドバイザー協会 協賛)

☎ 0120-605-079(相談無料)

